

くらしと産業を変える情報通信技術^{ぎじゅつ} ① (教科書 190~201 ページ) **解答**
氏名()

①情報通信技術^{アイシーティー}(I C T)とは、どのようなものですか。(教科書 190 ページ)

コンピューターやインターネットを使い、
大量の情報を管理したり、はなれた場所ですぐにやりとりしたりすることができるしくみ。

②情報通信技術は、生活の中のどのような場面で使われていますか。思いつくものを書きましょう。

(例) スマートフォンや電子マネーでの^し支払いはらい
(例) ビデオ通話
(例) 図書館で本を借りるとき

③IC カードや電子マネーを使って買い物をしたり乗り物に乗ったりすると、どのようなよさがありますか。教科書の文章やア~ウの写真などを見て考えましょう。(教科書 190 ページ)

(例) 情報のやりとりが^{いっしゅん}で終わるので、時間がかからない。
(例) ^{げんきん}現金を出さなくてすむ。

④店のレジでは、会計のときにどのような情報を記録していますか。(教科書 192 ページ)

いつ、どの商品が、いくらで、いくつ売れたかという情報

⑤スーパーやコンビニエンスストアで使われている、売れ行き^{うりゆき}の情報を管理するためのしくみを何というのでしょうか。(教科書 192 ページ)

ポ ス
POSシステム

⑥そのしくみを通じて、チェーン店のレジでバーコードから読み取った情報はどこに送られ、どのように活用されていますか。(教科書 192・193 ページ)

チェーン店では本部に送られ、集まった大量の情報をもとに、さらによいと考えられる仕入れの量や値段の^{せってい}設定を本部が店に^{ていあん}提案している。

など

くらしと産業を変える情報通信技術② (教科書 190~201 ページ) **解答**

氏名()

①チェーン店をもつ会社の本部では、大量の情報(データ)を分析して、どのように生かしていますか。(教科書 194 ページ)

- ・データを組み合わせて、今後売れそうな商品を予測する。
- ・分析した情報をもとに、自動発注するしくみの導入を進めている。

②消費者がポイントカードを使って買い物をする、店にはどんな情報が集まりますか。(教科書 195 ページ)

- ・よく買う商品
- ・よく店に来る曜日 など

③ポイントカードの情報を活用することで、店や消費者にとって、どのようなよい点がありますか。(教科書 195 ページ)

店にとって	<ul style="list-style-type: none"> ・仕入れの量やタイミングを決める参考になる。 ・お客さん一人一人に合ったきめ細かいサービスができる。 など
消費者にとって	<ul style="list-style-type: none"> ・たまったポイントで値引きをもらえる。 ・ほしい品物がいつも店に置いてある。 など

④インターネットを利用した商品の販売サービスには、どのようなよい点がありますか。(教科書 196 ページ)

店にとって	<ul style="list-style-type: none"> ・店をおとすたことのない人や遠くに住む人にも商品を買ってもらえる。 ・店を開く費用をおさえることができる。 など
消費者にとって	<ul style="list-style-type: none"> ・店に行かずに商品を注文し、自宅で受け取ることができる。 ・時間や場所を選ばずに買い物ができる。 など

⑤AI (人工知能)とはどのようなものですか。(教科書 197 ページ)

人間と同じように、得た情報やもっている情報から、物事の特ちょうを見つけ出したり、今後の予測をしたりできるコンピューター。

⑥情報通信技術の活用がさらに進むと、わたしたちのくらしにどのようなえいきょうがありますか。(教科書 198・199 ページ)

よさ	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方や働く場所を選べるようになる。 ・人間が行っていた仕事の一部を、かわりにしてくれる。 など
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の利用のしやすさに地域や個人で差があるため、情報をもつ人とそうでない人の違いが大きくなる。 ・重要な情報が流出したり、有害な情報がすぐに広がったりするおそれがある。 など